記者発表資料

平成２３年５月１９日
仙台河川国道事務所
釜房ダム管理所

不法投棄防止の一環として

# ～警察との合同巡視やダム警報設備を活用した啓発へ～

**昨年度から名取川の不法投棄対策については、仙台南警察署など関係機関等と連携した取り組みを行ってきたところですが、「廃タイヤ」や「テレビ」など平成22年度の投棄量、処分費は、近年6ヶ年で最悪となりました。**

**タイヤ交換や引っ越しの時期などにより、例年、不法投棄が増加する傾向にあることに加え、5月10日で仙台市の震災ゴミ置き場が閉鎖されたこともあり、今後、不法投棄の増加が懸念されるため、昨年度から引き続き下記取り組みを行うものです。（関連5月12日投げ込み済）**

**○合同パトロールの実施**

・仙台南警察署（郡山交番）と合同で実施
平成２３年５月２４日　１３時３０～１５時３０分
※名取川出張所から出発します

**○ダム警報設備（電光掲示板による文字情報）を活用した啓発**

・釜房ダム放流時の注意喚起に使用している警報設備を活用し、不法投棄防止を啓発
《情報表示時間及び期間》
8:30～17:15　　5 月 23 日～ 6 月 3 日まで
（ごみ減量・リサイクル推進週間含む）
※期間内に緊急の事象が発生した場合には中止します

（参考）
国土交通省仙台河川国道事務所が管理する河川は、阿武隈川（宮城県内）、白石川、名取川、広瀬川、笊川の５河川、管理総延長 73.5km です。
そのうち、名取川、広瀬川、笊川については 18.9km を管理しています。

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会


問い合わせ先
国土交通省　仙台河川国道事務所
仙台市太白区郡山５丁目６－６
Tel（022）248-4131
河川管理課長　　畑山（ハタヤマ）　作栄（サクエイ）　（内線３３１）

国土交通省　釜房ダム管理所
柴田郡川崎町大字小野字太平山１０－６
Tel（0224）84-2171
管理係長　　前田（マエダ）　充典（ミチノリ）

《参考①》

■記者発表（投げ込み日）

○不法投棄に関する発表

平成２２年

８月２日、１０月２６日、１１月５日、１１月２９日※

平成２３年

１月１３日、１月２４日、５月１２日

※被疑者が特定され自ら撤去した事案

○不法投棄対策に関する発表

平成２２年

８月３日、１０月２２日、１２月２日、１２月７日

平成２３年

１月２７日、２月９日

《参考②：過去データ》

■廃タイヤ

| | |
|---|---|
| 平成２２年度 | ５５８本 |
| ２１年度 | １０９本 |
| ２０年度 | １４１本 |
| １９年度 | １４８本 |
| １８年度 | ５７本 |
| １７年度 | １４２本 |

■テレビ

| | |
|---|---|
| 平成２２年度 | ５６台 |
| ２１年度 | １４台 |
| ２０年度 | ２２台 |
| １９年度 | ２２台 |
| １８年度 | ７台 |
| １７年度 | １７台 |

■不法投棄量と処分費用

| | | |
|---|---|---|
| 平成２２年度 | ３００ｍ３ | 約１４５０万円※ |
| ２１年度 | １６７ｍ３ | 約　５１０万円 |
| ２０年度 | １４７ｍ３ | 約　４７０万円 |
| １９年度 | １８６ｍ３ | 約　４７０万円 |
| １８年度 | １８２ｍ３ | 約　４９０万円 |
| １７年度 | １２３ｍ３ | 約　４１０万円 |

※長年の懸案箇所であった通称「ゴミ街道」のゴミ処理含む（約 120m3　約 810 万円）

# 名取川位置図

警報設備位置

飛鳥　柳生　中田　袋原

《警報設備とは？》









文字がスクロールする電光掲示板

表示する文字は
『不法投棄防止強化中』